

スポーツ KUMAMOTO

No 126

2022.3

- 令和3年度加盟団体長・理事長会
- 令和3年国際・全国スポーツ大会優勝報告会
- 財務特別功労賞
- 令和3年度熊本県スポーツ協会表彰

■ 国民体育大会冬季大会

- 第77回熊本県民体育祭
水俣市・葦北郡大会

■ 総合型地域スポーツクラブ紹介

- アクティブチャイルドプログラム普及事業
- くまもとワールドアスリートフィットネスチェック事業報告
- 令和3年度地域スポーツ指導者研修会 等



「肥後六花」(赤と白の肥後椿、肥後菊、肥後花菖蒲、肥後朝顔、肥後芍薬)とは、江戸時代から栽培されてきた熊本が誇る花々で、藩主細川重賢が武士の精神修養のために栽培を奨励したのがはじまりといわれ、現在に伝えられています。

スポーツKJ



この会報誌は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施しています。

公益財団法人熊本県スポーツ協会

〒861-8012

熊本県熊本市東区平山町2776 県民総合運動公園陸上競技場内

TEL:096-388-1581 FAX:096-388-1584

E-MAIL:main@kumamoto-sports.or.jp

URL:http://kumamoto-sports.or.jp



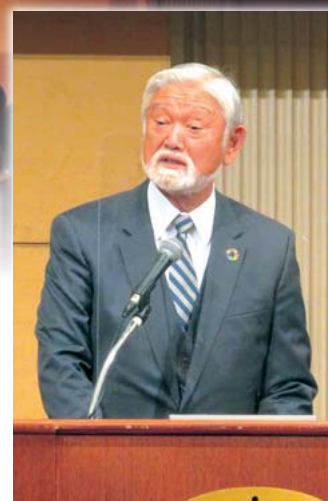
令和3年度 加盟団体長・理事長会 並びに 令和3年 国際・全国スポーツ大会 優勝報告会

東京オリンピック ライト級代表
 リオオリンピック ライト級代表
 2018アジア大会ライトウェルター級
 世界選手権ベスト16 (2013 2015 2019)
 全日本選手権9回優勝
 (バンタム級1回ライト級5回ライトウェルター級3回)

講演
 「アスリートが求める組織」
 熊鷹 東京オリンピックボクシング競技代表 成松 大介 氏

令和3年度加盟団体長・理事長会

公益財団法人熊本県スポーツ協会に加盟されている52競技団体、20地域体育・スポーツ協会の代表者にお集まりいただき、令和4年1月8日(土)にホテル日航熊本において開催した「令和3年度加盟団体長・理事長会」では、2020東京オリンピック・ボクシング競技日本代表の成松大介選手の講演「アスリートが求める組織」によって、これまでの経験を活かしたこれからへの希望が込められた生の声を聞くことが出来ました。



令和3年国際・全国スポーツ大会優勝報告会

令和3年(2021年)に開催された、国際大会・全国大会において優勝された監督・選手の皆さまの栄誉を称えと共に、今後益々のご活躍を願い記念品を贈呈いたしました。



令和3年(2021年)国際・全国スポーツ大会優勝監督・選手一覧

競技	氏名	所 属	大会名 (期日・場所)	優勝決定の記録		
自転車競技	選手 佐藤 健	日本大学 (九州学院高校卒)	第 23 回全日本学生選手権 クリテリウム大会 (5/30・東京)	29 点		
			第 61 回全日本学生選手権 トラック自転車競技大会 (6/26 ～ 27・鳥取)	マディソン 25 点		
			第5回全日本学生選手権 オムニアム (7/3 ～ 4・長野)	117 点		
			第 76 回全日本大学対抗 選手権自転車競技大会 (8/13 ～ 15・長野)	4km チームパシュート 4 分 06 秒 655		
ソフトボール	熊本県選抜		第 17 回都道府県対抗全日本中学生男子 ソフトボール大会 (3/27 ～ 30・岡山)	決勝 熊本県選抜 19 - 4 鹿児島県選抜		
	監督 上田 浩文 コーチ 井上 仁心 選手 和田 乃匠 ク 井上 将斗 ク 橋垣 健人 ク 原 壮登 ク 三原 晴道 ク 吉本 滉 ク 藤本 一倅 ク 村岡 来誠 ク 赤石 絢哉	コーチ 深見 隆吉 選手 山崎 陽大 ク 鶴長 琉稀亜 ク 橋本 聖斗 ク 小山 温太 ク 尾谷 鉄平 ク 山本 宙杜 ク 馬場 龍志 ク 山口 駿				
	熊本オールスターズ					
	監督 上田 浩文 選手 和田 乃匠 ク 井上 将斗 ク 原 壮登 ク 三原 晴道 ク 吉本 滉 ク 藤本 一倅	コーチ 井上 仁心 選手 橋垣 健人 ク 山口 駿 ク 村岡 来誠 ク 今村 俊輔 ク 浦西 徠斗 ク 矢野 瑛真				
卓球	選手 池内 祥治	SEIZAN クラブ	全日本卓球選手権大会 (10/8 ～ 10・福島)	マスターズの部 優勝 男子ハイエイティ (85 歳以上)		
バドミントン	熊本県選抜		全国高校定時制通信制体育大会 (8/15 ～ 18・神奈川)	男子団体戦 決勝 熊本 2 - 0 石川		
	監督 原 民生 選手 梅下 元気 ク 五反田大斗 ク 塩宮 海斗 ク 伊東 幸大 ク 中井翔太郎 ク 一原 勇斗	湧心館高校 (教) 湧心館高校 湧心館高校 湧心館高校 勇志国際高校 一ツ葉高校 八代工業高校				
	選手 田中 湧士	日本大学 (八代東高校卒)			第 75 回全日本総合 バドミントン選手権大会 (12/25 ～ 30・東京)	男子シングルス決勝 田中 2 - 1 奈良岡 (IMG)
	選手 山口 茜	再春館製菓所			デンマークオープン (10/19 ～ 24)	女子シングルス決勝 山口 2 - 0 AN Seyoung (韓国)
					フランスオープン (10/26 ～ 31)	女子シングルス決勝 山口 2 - 0 高橋 (日本ユニシス)
					世界バドミントン選手権 (12/12 ～ 19)	女子シングルス決勝 山口 2 - 0 戴資穎 (台湾)
	選手 郡司 莉子				ベルギーインターナショナル (10/27 ～ 30)	女子シングルス決勝 郡司 2 - 1 Wen Chi HSU (台湾)
	選手 志田 千陽 ク 松山 奈未				インドネシアマスターズ (11/16 ～ 21)	女子ダブルス決勝 志田・松山 2 - 0 JEONG・KIM (韓国)
					インドネシアオープン (11/23 ～ 28)	女子ダブルス決勝 志田・松山 2 - 0 reysia・Apriyani (インドネシア)
	バレーボール	鎮西高校			全国高校総合体育大会 (8/3 ～ 6・石川)	男子決勝 鎮西 3 - 2 駿台学園 (東京) 26 - 28 23 - 25 31 - 29 25 - 21 20 - 18
監督 畑野 久雄 選手 平嶋 晃 ク 平田 悠真 ク 九富 鴻三 ク 舩本 颯真 ク 高田 凜人 ク 藤井 達也		選手 井坂 太郎 ク 荒谷 柊馬 ク 塚原 悠斗 ク 田尻 鉄 ク 平川 天翔 ク 高木 大我				
柔道	選手 白石 響	環太平洋大学 (熊本西高校卒)	全日本学生柔道体重別選手権 (11/25 ～ 26・千葉)	女子 52kg 級 優勝 (1:35 横四方固め)		
			全日本ジュニア体重別選手権 (12/18 ～ 19・東京)	女子 52kg 級 優勝 (2:21 横四方固め)		

競技	氏名	所 属	大会名（期日・場所）	優勝決定の記録
剣道	九州学院中学校		第 51 回全国中学校剣道大会 (8/20 ～ 22・神奈川)	男子団体決勝 九州学院中 4－1 潮田（神奈川）
	監督 米田 敏郎 選手 竹本恭志朗 〃 河野 悠斗 〃 櫛野虎次朗 〃 本田 大喜	監督 一司 隆太 選手 光来出 忠介 〃 山元 近本 〃 〃		
	菊池市立菊池南中学校		第 51 回全国中学校剣道大会 (8/20 ～ 22・神奈川)	女子団体決勝 菊池南中 3－2 加古川中（兵庫）
	監督 坂田 浩一 選手 坂本 人美 〃 荒木 真歩 〃 後藤 彩英 〃 梅田 瀬菜	監督 香月沙耶香 選手 松川 華 〃 笹原 聖菜 〃 茂田 幸穂		
	九州学院高校		第 68 回全国高校総合体育大会 (8/9 ～ 12・石川)	男子団体決勝 九州学院 2－1 秋田商（秋田）
	監督 米田 敏郎 選手 鮫島 雅貴 〃 福岡 勇馬 〃 末永 英大 〃 長谷川大雅	選手 山野 慎治 〃 高島壮右馬 〃 荒木 悠		
熊本県選抜	西合志南中学校（教） 阿蘇中央高校 筑波大学 日本大学高校（教） 菊池女子高校（教） 西原村役場		第 13 回全日本都道府県対抗 女子剣道優勝大会 (7/10・奈良)	決勝 熊本県（代表戦勝ち） 1－1 岡山県
	監督 三嶋 久美 選手 松本 開花 〃 海津ゆきえ 〃 桑野こゆき 〃 緒方 有希 〃 海津 智子			
弓道	熊本市立鹿南中学校		第 18 回全国中学生弓道大会 JOC ジュニアオリンピックカップ大会 【通信大会】 (8/7・熊本)	団体女子 優勝 36 射 25 中 女子個人優勝 12 射 11 中
	監督 丸山 信常 選手 下田 美月 〃 牧野 羽杏	監督 米満 昇平 選手 松本 み貴 〃 吉永 優陽		
相撲	宇土市立鶴城中学校		第 51 回全国中学校相撲大会 (8／21 ～ 22・東京)	団体決勝 鶴城中 2－1 木曽町中（長野）
	監督 園田 貢 選手 佐藤 海心 〃 竹内 日向 〃 伊藤 博英	監督 下田 功治 選手 倉岡 優太 〃 坂田 俊輔		
ボート	選手 山下 大和	仙台大学 (八代清流高校卒)	全日本大学選手権大会 (9/9 ～ 12・埼玉)	男子クオドルプル (漕手)
	選手 山上 真弥	日本体育大学 (熊本学園大学付属高校卒)	全日本ボート選手権大会 (9/23 ～ 26・埼玉)	女子エイト (コックス)
リレー	選手 大野恵太郎	日本体育大学 (玉名工業高校卒)	全日本学生選手権大会 (10/13 ～ 14・東京)	70kg 級 優勝 大野 9－2 永松（徳山大）
フェンシング	監督 和田 勝博 選手 関本 祐大	開新高校	第 25 回全国カデ・フェンシング選手権大会 (11/6・茨城)	カデ男子フルーレ決勝 関本 15－14 高橋（大垣南）
アーチェリー	選手 櫻田 裕子	桜ビル株式会社	第 63 回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会 (10/24・静岡)	コンパウンド部門女子 個人優勝 総合成績 672 点
なぎなた	選手 春山りんか	鹿屋体育大学 (熊本西高校卒)	第 60 回全日本学生 なぎなた選手権大会 (8/8・山形)	団体試合 決勝 鹿屋体育大 1－0 大阪体育大
ボウリング	監督兼選手 中川 貴史 選手 藤永 北斗 〃 今井 双葉 〃 中川 晶子	熊本県 ボウリング連盟	第 50 回全国都道府県対抗 ボウリング選手権大会 (11/20 ～ 23・栃木)	内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯 総合優勝 総合得点 18
	選手 藤永 北斗			男子選手権 優勝 3995 点 (18G)
少林寺拳法	監督 西本 絃大 選手 森本 勇己	ルーテル学院高校	全国高校少林寺拳法選抜大会 (3/27 ～ 28・香川)	男子自由单独演武 優勝 262 点
			全国高校総合体育大会 (7/30 ～ 8/1・長野)	男子单独演武 優勝 264.5 点



財務特別功労賞表彰

永年にわたり本協会の理念にご賛同いただき、熊本県のスポーツ振興へ多大な貢献を賜りました団体へ、感謝とその功績を称えるため、財務特別功労賞表彰式を執り行いました。今回は26団体が受賞されました。

株式会社肥後銀行	株式会社あつまるホールディングス
株式会社鶴屋百貨店	株式会社熊本日日新聞社
株式会社テレビ熊本	株式会社熊本放送
熊本県遊技業協同組合	株式会社シアーズホーム
株式会社えがお	オムロンリレーアンドデバイス株式会社
株式会社フタバ	一般社団法人熊本県測量設計コンサルタンツ協会
アイ・ウッド株式会社	崇城大学
熊本国際空港株式会社	一般社団法人熊本県建設業協会
九州電力株式会社熊本支店	KM バイオロジクス株式会社
熊本酸素株式会社	社会医療法人 寿量会 熊本機能病院
株式会社再春館製薬所	熊本県私立中学高等学校協会
株式会社ヒライ	株式会社うまかな・よかなホールディングス
株式会社熊本銀行	株式会社サンワード

令和3年度熊本県スポーツ協会表彰

公益財団法人熊本県スポーツ協会では、「スポーツ功労者」・「スポーツ優秀者」・「スポーツ優良団体」の3種別について、毎年表彰事業を行っております。

本年度は16個人、6団体の皆さまが受賞され、1月8日(土)ホテル日航熊本において表彰式を執り行いました。

〈スポーツ功労者〉

No.	推薦団体	受賞者名
1	(一財) 熊本陸上競技協会	福海 正隆
2	熊本県軟式野球連盟	村上 修一
3	(一社) 熊本県バスケットボール協会	荒木 吉房
4	熊本県ラグビーフットボール協会	大石 康晴
5	(一社) 熊本県サッカー協会	山城 大
6	熊本県剣道連盟	金子 攻
7	熊本県弓道連盟	宮崎 忠宣
8	熊本県銃剣道連盟	坂崎 裕幸
9	熊本県ゲートボール連合	木村 定徳
10	熊本県少林寺拳法連盟	中村 浩二
11	熊本市スポーツ協会	鎌守 孝子
12	熊本市スポーツ協会	富田 眞
13	NPO 法人八代市体育協会	高倉知佐子
14	荒尾市体育協会	田代 裕子
15	上天草市体育協会	山下 隆明
16	宇城市体育協会	末永 和子

〈スポーツ優良団体〉

No.	団体名	受賞団体名
1	(一社) 熊本県サッカー協会	苓北町サッカー協会
2	熊本県少林寺拳法連盟	少林寺拳法阿蘇白水道院拳友会
3	熊本市スポーツ協会	熊本市松尾西地区体育協会
4	熊本市スポーツ協会	熊本市松尾北地区体育協会
5	NPO 法人八代市体育協会	八代市ターゲット・バードゴルフ協会
6	荒尾市体育協会	荒尾市卓球協会





つなげています スポーツへの想い

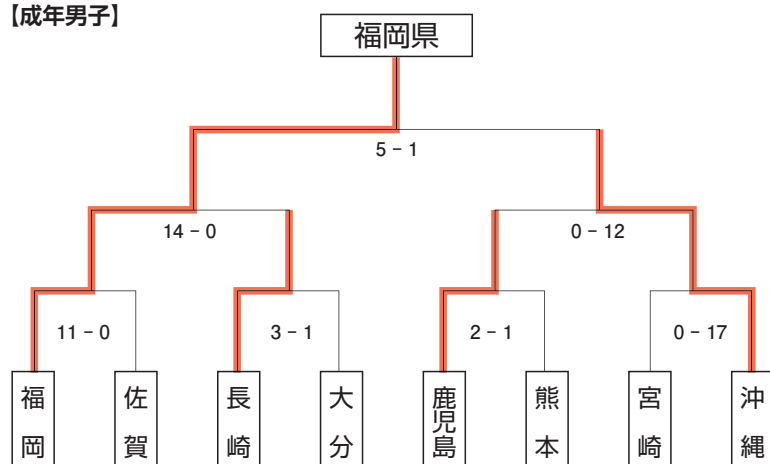
スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。

スポーツくじ  

R3. 12 令和3年度国民体育大会第41回九州ブロック大会冬季大会



アイスホッケー
【成年男子】



第41回九州ブロック大会冬季大会は、アイスホッケー競技会が令和3年12月4日(土)～5日(日)に福岡県で開催されました。本県からは、成年男子、少年男子の28名の選手団を派遣しました。強豪を相手に大いに健闘しました。

【少年男子】

県名	福岡県	熊本県	沖縄県	順位
福岡県		15 - 0	24 - 1	1
熊本県	0 - 15		4 - 6	3
沖縄県	1 - 24	6 - 4		2



R4. 1 第77回国民体育大会冬季大会結団式

令和4年1月18日(火)に予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症蔓延のため中止となりました。

R4. 1 第77回国民体育大会「冬季大会」

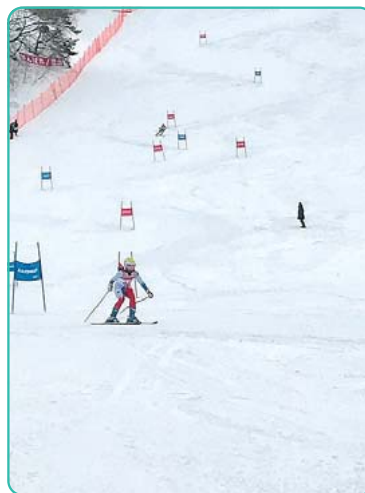
いちご一会とちぎ国体
夢を感動へ。感動を未来へ。

美の国あきた鹿角国体2022
～伝えよう感動 繋げよう絆～

第77回国民体育大会冬季大会は、スケート・アイスホッケー競技会が令和4年1月24日(月)～30日(日)に栃木県で、スキー競技会が2月17日(木)～20日(日)に秋田県で開催されました。本県からは、スケート競技(ショートトラック)監督1名、選手6名、スキー競技(ジャイアントスラローム)監督3名、選手7名を派遣し、熱戦を繰り広げました。惜しくも入賞には届きませんでしたが今後につながる経験を積むことができました。



スケート(ショートトラック)少年男子石村選手



第77回国民体育大会冬季大会熊本県選手団成績一覧

【スケート競技会】

競技	種別	種目	選手名	所属	成績
スケート競技 (ショートトラック)	成年男子	3000 m リレー	坂本侑馬・富吉 誠・芥川 菜太・芥川 丈		棄権
		500 m	富吉 誠	熊本トヨタ自動車株式会社	予選8組 3着：49秒199 敗退
		1000 m			予選7組 3着：1分39秒187 敗退
		1000 m	芥川 菜太	関西大学	棄権
		500 m	芥川 丈	関西学院大学	棄権
		1000 m			
	成年女子	500 m	高橋七紬子	聖心女子大学	予選7組 3着：59秒084 敗退
		1000 m			予選1組 4着：2分08秒514 敗退
	少年男子	500 m	石村 紀介	熊本市立竜南中学校	予選2組 5着：46秒876 敗退

【スキー競技会】

競技	種別	選手名	所属	成績
スキー競技 (ジャイアントスラローム)	成年男子A	福山 涼太	熊本中央信用金庫	70位／108人中 1分05秒28
	成年男子B	佐久間亮太	株式会社大賀薬局	60位／74人中 1分14秒91
	成年男子C	池田 利之	熊本市役所	87位／131人中 1分18秒25
		小林 裕通	三菱電機株式会社	112位／131人中 1分30秒85
		中林 健	九州電力送配電株式会社	111位／131人中 1分30秒69
	少年男子	池田 大和	熊本県立東稜高等学校	137位／176人中 1分19秒75
	少年女子	森岡 鈴菜	熊本県立熊本高等学校	90位／117人中 1分26秒20



みなでつなごう 希望 あしたへ 水葦県体



第77回熊本県民体 水俣市・葦北郡大会

令和4年9月17日(土)・18日

津奈木町 彫刻群
《岩野勇三作・牧歌》



水俣市 エコパーク水俣バラ園



エコバラちゃん

水俣市 湯の児海岸SUPレース



芦北町 御立岬公園キャンプ場



津奈木町

本県民体育祭 大会

3日(日)

芦北町 観光うたせ船



大町 つなぎ温泉四季彩



実行委員会会長挨拶

第77回熊本県民体育祭水俣市・葦北郡大会
実行委員会会長 高岡 利治



熊本県民最大のスポーツイベントである第77回熊本県民体育祭が9月17日(土)と18日(日)の2日間にわたり、11年ぶりに水俣・葦北の地で開催されることになりました。

ご存じのように、新型コロナウイルス感染症の拡大により、一昨年の第75回玉名荒尾大会、昨年の第76回八代大会と2年続けて中止となり、今年9月の県民体育祭は3年ぶりの開催となります。

皆様をお迎えする、水俣芦北地域は不知火海をはじめ豊かな自然に恵まれ、趣も異なった多くの温泉も存在し、新鮮な海の幸や山の幸、温暖な気候を利用したサラダ玉ねぎや、デコポン・スイートスプリングといった柑橘類など美味しい食べ物も沢山あり、お越しいただく皆様にご堪能いただけたと思います。

本大会スローガン「みなでつなごう 希望 あしたへ 水葦県体」には令和2年7月豪雨からの復興やコロナ禍の苦境の中でも希望を持って前へ進もうという願いが込められています。

結びに、水俣市・芦北町・津奈木町が一致団結し、選手の皆さんの力を十二分に発揮できますよう、大会の成功に向け精一杯頑張ってください。関係機関並びに地元の皆様方のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

採点競技(24競技)

○陸上競技 ○水泳 ○軟式野球 ○ソフトボール ○ソフトテニス
○バドミントン ○バレーボール ○バスケットボール ○ハンドボール
○サッカー ○柔道 ○卓球 ○剣道 ○弓道 ○相撲 ○銃剣道 ○空手道
○馬術 ○アーチェリー ○クレ射撃 ○テニス ○ゲートボール
○ボウリング ○グラウンド・ゴルフ

第77回熊本県民体育祭水俣市・葦北郡大会
実行委員会事務局

〒867-0000 熊本県水俣市中央公園 1 番地 水俣市立総合体育館内
TEL: 0966-63-8777 FAX: 0966-63-8778
MAIL: minaashi-kentai@eos.ocn.ne.jp

総合型地域 スポーツクラブ紹介

本会では、県内の総合型地域スポーツクラブ(以下、総合型クラブと称する)の普及・育成、支援を行っています。

総合型クラブは、スポーツや文化種目を(多種目)、子どもから高齢者まで(多世代)、それぞれの志向に合わせて(多志向)活動できる仕組みであり、会費・参加費等により(受益者負担)、地域の方々の主体的な運営・経営(自主運営)により活動しています。

第2期スポーツ基本計画に掲載されているとおり、総合型クラブには「地域課題の解決」に寄与する公益的な機能を期待されており、令和4年度からは、「総合型クラブの登録・認証制度」の運用も開始されます。

そこで、総合型クラブのことをより多くの方々に知っていただくため、県内の総合型クラブの特色ある取組を紹介します。

県北エリア

NPO法人A-lifeなんかん

～南関町の子どもの体力向上のために～

担当:事務局長 西田 由実

■ 実施内容の概要

南関町の子どもの体力向上を地域総がかりで推進することを目的としたコンソーシアム「南関子ども体力向上推進コンソーシアム」が平成28年度に発足し、スポーツ庁の委託事業を活用しながら様々な活動が実施されてきました。A-lifeなんかんは、その取組のコーディネート全般を任されています。今年度の主な内容は下記のとおりです。

(1)子ども体力向上プロジェクト(今年度から南関町単独事業として実施)

- ①小中学校体育授業へ専門指導のできるサポーターの派遣
- ②ICTを活用した授業の推進として大学教授による遠隔からの授業改善指導
- ③体育・資質向上に向けた検証(体組成測定結果等を活かした大学研究機関との連携)

(2)南関町小学校運動部活動社会体育運動指導事業(平成30年度から開始)

- ①なんかんっ子クラブ運営(日程調整・指導者派遣・管理)4つの小学校を2校ずつ町体育施設に送迎し、週一日ずつ総合運動部的活動(月替わりの種目)を実施中。
- ②上記活動の検証(大学研究機関との連携により参加者にFMS《身体の可動域や運動性を調べるテスト》を実施)



■ 活動の成果

- (1)令和2年度までのアンケート調査において、子どもたちの体育の授業で「できる」という実感が増したこと、体力測定における評価下位群が減少したこと、何よりも体育授業が好きな子どもが増加しています。
- (2)なんかんっ子クラブの参加者が年を追うごとに少しずつ増えており、この社会体育移行事業が定着してきていることが分かります。特に、2校の子どもが一緒に活動することはコミュニケーション能力の向上にも効果的です。

■ 今後の展望

今後、それぞれの事業が一体的に南関町に定着することを目指しています。

学校だけのことではなく、南関町に暮らすことのメリットの一つとして打ち出し、子どもの体力向上・運動環境を下支えする仕組みを、現在のコンソーシアムによって更に発展させたいと考えています。

また、令和3年度から、町の放課後児童クラブの運営も2つの小学校内で行っており、この放課後児童クラブやA-lifeなんかんの総合型地域スポーツクラブとしての活動とのより良い連携体制を構築したいと思っています。

■ クラブPR

令和4年度は法人設立10周年。令和3年度に定款を改めたことにより、一層柔軟な発想での活動を進めます。これまで皆さまからいただいたご協力に感謝し、今後10年後20年後を見据えたクラブ経営を目指します。

クラブ情報

広がる未来・つながる地域

南関町「NPO法人A-lifeなんかん」 設立年月日:平成17年1月23日
法人取得年月日:平成24年7月25日
事務局:〒861-0803 玉名郡南関町大字関町1283
TEL:0968-57-9616 FAX:0968-57-9617
メールアドレス: info@a-life-npo.com
ホームページ: <http://a-life-npo.com/index.html>

NPO法人クラブ南阿蘇

～放課後きらめきクラブ～

担当:事務局 藤本 八千代

■ 活動概要

小学校運動部活動社会体育移行に伴い、児童の放課後活動の充実を図るため、令和元年度に南阿蘇村から委託を受け、「放課後きらめきクラブ」として、子どもたちの放課後活動をサポートしています。

「放課後きらめきクラブ」は、児童が生涯にわたってスポーツに親しむ基礎を育み、勝利至上主義に陥ることなく、児童の発育発達に応じた適切な運動活動等を行うことにより個々の健全育成を目指しています。

「放課後きらめきクラブ」は、地域の教育力を生かした社会教育活動として行うもので、下記事項に配慮して実施しています。

- (1) 児童が豊かな家庭生活、学校生活、社会生活を送りながら人格的に調和のとれた成長を促すために児童の主体性を尊重した運営に努める。
- (2) 活動の内容は、児童のニーズが多岐にわたることから、その多様性を十分踏まえるとともに、学年差や個人差など一人一人の実態に配慮した運営に努める。
- (3) 児童期は、発育発達上に強く影響を被る時期であることに配慮し、学校生活とのバランスを適切に図るとともに、適切な活動時間と活動内容を設定する。

- ★ 種 目：スポーツ・文化活動など多目的の“体験型活動”
- ★ 活 動 日：5月～翌2月まで(8月お休み)毎月火曜日・木曜日の週2回
- ★ 活動時間：16時30分～18時30分
(保護者お迎え完了まで)
- ★ 活動場所：*白水地区：白水小学校 *久木野地区：久木野小学校 *長陽地区：南阿蘇西小学校
※各小学校のグラウンド及び体育館など
- ★ 対 象：小学4年生～6年生
- ★ 月 会 費：1,000円(クラブ入会必須：クラブ南阿蘇年会費2000円)
- ★ 指 導 者：各スポーツ・文化指導者(多目的) 各地区サポーター配置

■ 活動の成果

年度末に、参加児童・保護者・指導者等を対象に、アンケート調査を行っています。

児童も保護者も多目的体験型のため、「色々な活動ができて参加して良かった」「楽しかった」との声が多く挙げられています。

特に児童は「体を動かしたい！友達と遊びたい！」という気持ちが強く、楽しみにしているようですが、コロナの影響で活動が休止になると、とても残念がっています。

指導者やサポーターは、児童との関わり方、接し方に困惑することも多く、悩みが絶えませんが、定期的に行っている調整会議などで意見交換し、皆で課題を共有し、協力して指導・サポートを行っています。

多目的体験型なので、特定の種目やプログラムに特化している内容ではありませんが、様々な体験をすることで、興味のある種目や自分の得意不得意を見極める場所になれば良いと思っています。子どもたちには、自分のやりたいことを見つけて取り組んでほしいです。

★実施種目(これまで行ってきた種目)

スポーツ系：バドミントン、バスケットボール、ボッチャ、タグラグビー、卓球、縄跳び、ゴールゲーム(サッカー)、ショートテニス、ソフトバレーボール、少林寺拳法、サーキットトレーニング・陸上(体力測定も実施)、キックベースボール、ティーボール、ドッチボール・ドッチビー、パタンク、タヒチアンダンス、古典フラ、など

他、特別講師を招いての活動

文化系：囲碁・将棋、絵画(油絵・鉛筆デッサン)、パステルアート、お箏、布アート、面白算数(なぞなぞ)、ものづくり、伝承あそび など



■ 今後の展望

「放課後きらめきクラブ」を必要としている児童がいる限り、活動は継続していきたいと思っています。

コロナ禍以前は、月1回程度は合同で活動する等していましたが、現在はコロナの影響で行っていないため、コロナが終息したら合同で活動をしたいと思っています。(特別講師を迎えての活動など)なお、今後活動拠点ができれば、アスレチック遊具など設置し、今まで行ったことが無い活動なども取り入れていきたいと思っています。

■ クラブPR

旧3村が合併して生まれた南阿蘇村で、旧村の特徴、自然豊かな環境を活かした活動に取り組んでいます。

村の魅力に引かれた移住者が、村民との交流や趣味や経験を活かすために本クラブに入会する方も多いです。

また、スポーツに限らず文化系のプログラムが多いのも特徴であり、クラブ農園で野菜作りをしたり、地域巡りや登山など野外活動が多いのも特色です。



クラブ情報

生涯学習及びスポーツ振興を核とした継続的な活動を通して、住民のよりどころとなる交流の場づくりを目的とし、青少年の健全育成、村民の健康増進、交流の場の提供、生涯学習の普及・振興に寄与する

南阿蘇村「NPO法人クラブ南阿蘇」

設立年月日：平成19年8月8日 法人取得日：平成31年4月2日
事務局住所：〒869-1404 阿蘇郡南阿蘇村河陽3575(長陽中央公民館)
TEL:0967-67-0182 FAX:0967-67-3352
メールアドレス：info@clubminamiaso.org
ホームページ：https://clubminamiaso.org/

中央エリア

花園スポーツクラブ ～小学生対象プログラム～

担当：会長 丸山 隆行

■ 活動概要

現在、本クラブでは、野球、サッカー、ミニバスケットボール、ドッチボールの4種目で男女問わずに楽しく活動しています。

各種競技団体主催の大会へ参加し、練習の成果を発揮しています。勝負に一生懸命になることももちろんですが、団体行動やチームワークの大切さ、他チームと交流することで様々なことを学ぶことができます。会員であれば複数種目に参加することが可能であるため、複数の種目で活躍をしている子どもも多数います。

■ 活動の成果

本クラブでは、ライセンス所持者や経験豊富な指導者の方々に指導をしていただいていることで、育成期に大事となる体の動かし方やリズム、技術の習得ができています。



また、保護者からは、勝利至上主義でなく、「楽しむ」をモットーにした活動が健全な心身の成長に繋がっているとの声をいただいています。子どもたちからも「楽しい」「みんなで頑張れる」「試合が面白い、楽しみ」との声が聞かれ、大変うれしく思っています。

■ 今後の展望

本クラブでは、子どもたちの心身の健全育成を目的に活動しているため、走り方やストレッチ、栄養面などの専門家を招いての指導や講習会の実施や、全種目(チーム)参加の地域貢献活動(清掃、高齢者とのふれあい等)を今後実施をしていきたいと思っています。

■ クラブPR

「楽しく、みんなで、元気に、地域でスポーツ」を掲げ、花園小、井芹中を主会場に様々なスポーツ活動を行っています。

小学生のプログラムは、地元の住民や保護者、卒業生に協力を得て指導をしています。

また、年齢問わず小学生から大人まで男女問わず一緒になって同じ競技を楽しめるプログラムも用意しております。全世代の方に目を向けたクラブ作りを今後も行っていききたいと思います。



クラブ情報

大人も子どもも地域住民が楽しくスポーツを行える環境を作ること

熊本市西区「花園スポーツクラブ」 設立年月日:平成18年4月16日
事務局住所:〒860-0072 熊本市西区花園5丁目53-8
TEL:096-354-8180 携帯:090-1340-8771
FAX:096-354-8180
メールアドレス:hanazono_sportsclub@yahoo.co.jp

東部地域総合型スポーツクラブ ～東すぽクラブの取組～

担当:事務局長 徳永 恵子

■ 活動概要

東部地域総合型スポーツクラブは、平成18年度に熊本市東区の小学校区民(東町・若葉・健軍東・尾ノ上・秋津・健軍・泉ヶ丘)を対象地域として設立しました。プログラムに関しては、年間スケジュールを確保し、新種目の導入をはじめ、誰でも



参加できる場を提供をしています。

令和元年度から、小学校部活動の受け皿として「東すぽクラブ」が始動し、教室化して子どもたちの新たなスポーツ環境づくりに取り組んでいます。各小・中学校との連携を強化しながら、子どもたちのスポーツ環境を維持することに寄与しています。

■ 活動の成果

小学校(東町・若葉・健軍東・尾ノ上)の部活動として実施されていた種目をクラブの教室に移行しました。子どもたちの成長に日々癒やされながら、関係者一同で試行錯誤しながら指導やサポートにあたっています。

ここ数年、本クラブの会員数が1,000人を超えており、地域住民の運動する機会を提供できていると感じています。人口比率からすると会員数まだまだですが、「パンフレットを見て電話をしました」との問い合わせ件数が増え、忙しさを嬉しく感じています。

■ 今後の展望

地域住民が活動に参加しやすい場の提供・居場所づくりが必須だと思います。

今後は、「寺子屋」や「公園デビュー」での場として学校空き教室の活用等を計画中です。

なお、令和4年度から全国的に運用開始となる「登録認証制度」がもたらす効果や、地域住民への認知度向上、社会的な仕組みとしての確立、組織の構造と相互関係及び人と人との関係が組織化・制度化され公正・公平な業務が運営できることを期待しています。

地域住民の交流が深まり、皆さんと一緒に楽しく活動していきたいと思っています。

■ クラブPR

東部地域総合型スポーツクラブは活動エリアが密集しており、活動場所への移動が短時間でいけるのが利点となっています。本クラブの会長及び副会長は各校区の体育協会会長の方に就任いただいており、各校区行事との連携を図ることができています。

また、各プログラムに代表者がおり、適時事務局に来室いただき、各プログラムの活動状況が確認できています。

今後もスタッフや会員とのつながりを大切にし、連携を深めながら「お互いさま」のネットワークづくりができるクラブになっていくよう、チャレンジしていきます。

クラブ情報

青少年の健全育成/地域住民への生涯スポーツ・生涯学習の推進/健康で明るいふれあいの町づくり

熊本市東区「東部地域総合型スポーツクラブ」
設立年月日:平成18年4月30日
事務局住所 〒862-0901 熊本市東区東町4-15-1 東町中学校内
TEL/FAX:096-368-5311
クラブ携帯:080-1753-1121
メールアドレス: toubu-sports@ari.bbq.jp
toubu.sports368@gmail.com

県南エリア

JKAトレジャークラブ

～町民の健康づくりのために～

担当：広報 下田 玲香 事務局 山本 哲郎

■ 活動概要

本クラブでは、毎年、芦北町スポーツ推進委員協議会と共催で、スポーツフェスタを行っております。

コロナ禍で、例年より規模を縮小して開催しましたが、多くの方に参加いただきました。

イベント名：新体力テスト(スポーツフェスタ)

参加対象：40～64歳 一般男女

参加者数：約30名

開催日時：令和3年10月14日(木)午後8時～

開催会場：芦北町立内野小学校

参加費用：無料

■ イベントの成果

参加者からは、「日頃から定期的に体を動かしているけど、体力テストの機会が少なく、今回久しぶりに参加して、今の体力年齢を知ることが出来て良かった」といった感想が寄せられました。

■ 今後の展望

運動習慣がある方々は比較的参加しやすいと思いますが、逆に運動習慣がない方々へのアプローチの方法を検討していく必要があると思っています。

また、子育て世代にとって、子連れでも参加しやすいような環境を作ることで、若い世代からシニア世代まで健康を意識した取組を継続していくことに繋がるのではないかと考えております。

■ クラブPR

JKAトレジャークラブでは、「育成教室」、「スポーツ教室」、「学習教室」の3つに分かれており、全13種類のプログラムがあります。

気軽に楽しめる教室から、全国大会に出場するような本格的な教室まで幅広く対応しています。学習教室では、書道の他に小中学生を対象とした算数・数学教室があります。教室数も少しずつ増えており、近年ではサッカーと野球が開講しました。



クラブ情報

スポーツを生活の一部に取り入れ、仲間とともに健康で生きがいに満ちた豊かな生活の実現と、将来を担う健康でたくましい子どもたちの育成を図り、明るく健康的な町づくりに寄与する。

芦北町「JKAトレジャークラブ」 設立年月日：平成18年6月

事務局：〒869-5442 芦北郡芦北町大字花岡1705-1

しろやまスカイドーム内 TEL：0966-82-5858

メールアドレス：jka_ashikita-yamamoto@yahoo.co.jp

ふれあいスポーツクラブあさぎり

～ノルディック・ウォークへの取組～

担当：蓑田 敏郎



■ 活動概要

プログラム名：ノルディック・ウォーク

参加対象：一般(主に高齢者)向け

活動曜日、時間：第2・第4水曜日、午後2時から午後3時まで

活動場所：旧免田中学校グラウンド

参加費用：無料(会員のみのみ)

■ 活動の成果

あさぎり町では、令和元年度より「健幸なまち」へ向けて、健幸運動教室を実施しています。その特徴は、町内の医療機関と連携し、運動を体調回復や病気の予防に活用する運動療法を取り入れている点です。その一助となればと、ふれあいスポーツクラブあさぎりでは、ノルディック・ウォークに取り組むこととしました。様々な点で、通常のウォーキングより優れており、体験会などに参加された方々からは大変好評です。

■ 今後の展望

ふれあいスポーツクラブあさぎりには、レクリエーションダンスや3B体操、簡単エアロビクスなど、高齢の方が気軽に参加できる種目も多くあり、ノルディック・ウォークと併せて、健幸運動教室の参加者へ広く周知することで、運動をする機会の提供を今後も進めていきたいと考えています。また、定期的に体験会なども実施予定です。

■ クラブPR

「クラブ活動を通して、健康で活気ある地域や人づくり」を目的に、誰もが、いつでも、楽しくスポーツができる環境をつくり、スポーツを通じて地域間・世代間の交流を促進し、スポーツ人口の底辺拡大による健康と体力の保持増進及び競技力の向上を図り、併せて青少年の健全育成と高齢者の生き甲斐づくりを図っています。

クラブ情報

活動を通して、健康で活気ある地域や人づくり

あさぎり町「ふれあいスポーツクラブあさぎり」

設立年月日：平成18年8月1日

事務局：〒868-0408 球磨郡あさぎり町免田東1774番地

TEL：0966-45-7226 FAX：0966-45-7227

メールアドレス：t-minoda@asagiri.kumamoto.jp



子どもたちが楽しみながら積極的にからだを動かせる アクティブ・チャイルド・プログラム (ACP)

本会では、文部科学省が推進している「アクティブチャイルドプログラム」を通して、運動することの喜びや楽しさを体験しスポーツ（運動）を好きになってもらうとともに、自身の運動能力・発育発達に応じた子どもの体力向上を図ることを目的に、本事業を実施しています。

参加対象者は主に幼児から小学生としていますが、加えて中学生以上一般（保護者）の参加をも含む場合でも実施可能です。

今年度は県内11か所に対して無料で講師を派遣し、延べ229人の参加を得て教室を実施しました。

コロナ禍で子どもたちの運動不足や体力低下が課題となっています。今後もこういった課題解決のため、本会としても運動を楽しく習得するためのきっかけづくりとして、今後も普及活動を行っていきます。

中央ふれあいスポーツクラブ



田迎地域スポーツクラブ



八代市立植柳幼稚園



阿蘇市立乙姫保育園



西小学校放課後子ども教室



一武小学校放課後子ども教室



令和3年度アクティブチャイルドプログラム普及事業 実績一覧

団体名	講師	日時	対象	参加者数
中央ふれあいスポーツクラブ	齋藤 久允	令和3年11月14日(日) 午前9時～正午	小学1～5年生	15
田迎地域スポーツクラブ	立山明佐子	令和3年10月13日(水) 午後5時～午後6時30分	小学1～6年生	29
八代市立植柳幼稚園	村上 久栄	令和3年10月26日(火) 午前10時～午前11時	3～5歳	17
阿蘇市立乙姫保育園	西田 良活	令和3年10月20日(水) 午前9時45分～午前11時15分	3～5歳	27
西小学校放課後子ども教室	齋藤 久允	令和3年10月15日(金) 午後4時～午後5時	小学1～6年生	20
一武小学校放課後子ども教室	高倉知佐子	令和3年11月24日(水) 午後3時45分～午後5時	小学1～3年生、5年生	12
阿蘇市立山田保育園	青島 早希	令和3年10月28日(木) 午前9時30分～午前11時30分	年中、年長	19
阿蘇市立波野保育園	立山明佐子	令和3年12月14日(火) 午前9時45分～午前11時15分	3～5歳	13
倉岳ジュニアクラブ	立山明佐子	令和3年12月12日(土) 午後1時30分～午後3時30分	小学生～中学生	40
産山ヒゴダイ・スポーツクラブ	西田 良活	令和3年12月24日(金) 午前10時～正午	産山村放課後児童クラブ児童	13
城北スポーツクラブ	中尾 雄一	令和3年11月27日(土) 午後2時～午後3時30分	小学生	24

阿蘇市立山田保育園



阿蘇市立波野保育園



倉岳ジュニアクラブ



産山ヒゴダイ・スポーツクラブ



城北スポーツクラブ



アクティブ・チャイルド・プログラムに関する情報は
日本スポーツ協会のホームページや本会ホームページに
掲載していますので、ご覧ください。



くまもとワールドアスリート事業 メディカルチェック事業

熊本保健科学大学との連携協定によるフィットネスチェック測定

「オリンピックをはじめとする、国際スポーツ大会で活躍する資質を持ったアスリートを育成・強化するとともに、次世代アスリート発掘・育成を行うことで、競技力の向上と継続的なトップアスリート輩出の好循環を構築し、本県のスポーツ振興及び県民幸福量の増大を図る」ことを目的に、熊本県教育委員会からの委託事業として「令和3年度くまもとワールドアスリート事業」を実施しており、今回、メディカルチェック事業（フィットネスチェック測定）として、熊本保健科学大学に御協力いただき、国立スポーツ科学センター（JISS）と同様の測定内容によってフィットネスチェック測定を実施いたしました。

- ① 種目や活動をしている所属団体を教えてください。
- ② これまでの主な競技成績を教えてください。
- ③ 年間のトレーニングスケジュールを教えてください。
- ④ 今回、測定後に結果のフィードバックを受けて、どうだったか教えてください。
- ⑤ ズバリ！今後の目標を教えてください。

#01 Takato Ura

競技 バドミントン

浦 隆斗 選手



- ① 日本体育大学バドミントン部
- ② 16歳時：第46回高等学校選抜バドミントン大会：団体3位（所属：八代東高校）
16歳時：第69回全国高等学校バドミントン選手権大会：団体準優勝（所属：八代東高校）
17歳時：第37回全日本ジュニアバドミントン選手権大会：個人ダブルスベスト8（所属：八代東高校）
17歳時：第47回高等学校選抜バドミントン大会：個人ダブルス3位（所属：八代東高校）
17歳時：第70回全国高等学校バドミントン選手権大会：個人ダブルス3位（所属：八代東高校）
- ③ 試合前以外は、週2回の夕方に部の練習で器具を使ったトレーニングがあります。試合前は、負荷を下げしっかりとケガをしないように負荷をかけていくようにされています。
- ④ 今回の測定で思ったことは、自分の体の事をこんなに深く知ることが今までなかったので、自分の筋肉のつき方のアンバランスさや、この筋肉が足りないんだななど、ピンポイントで知ることができ、とても良かったです。私は右利きで、右側ばかりに筋肉がついてしまっていたので、今年からは左側の筋肉もちゃんと鍛えて同じぐらいとは言いませんが、そこまで大差がなくなるくらいきちんと公平に筋肉をつけていこうと思います。
- ⑤ インカレ団体個人ともに優勝！そして、全日本総合ベスト8！

#02 Shintaro Yoshinaga

競技 レスリング

吉永 信太郎 選手



- 1 専修大学レスリング部
- 2 17歳時(高校2年):JOCジュニアオリンピックカップ優勝
(所属:玉名工業高校)
19歳時(大学1年):天皇杯全日本選手権3位(所属:専修大学)
21歳時(大学3年):大学グレコローマン選手権優勝 (所属:専修大学)
22歳時(大学4年):天皇杯全日本選手権3位 (所属:専修大学)
- 3 年間を通して、技術練習やスパーリングなど実践的な練習を行なっています。朝練習は走りや、ウェイトトレーニング等の体力強化を中心に行っています。試合前は、練習時間を短くし強度を上げ実践練習中心で疲労の残らないような内容で行います。1月から3月にかけては試合がないので、特に体に負荷のかかる基礎体力の強化を中心に行います。
- 4 最大酸素摂取量を測ったことにより、自分の心肺機能を上げるために必要な心拍数が把握できました。大学へ戻ってからの練習で練習前と練習中、練習後に自分で手首から脈拍を測り心拍数を把握する事で、自分の体の状態が把握できるようになりました。また、体の筋肉のバランスなども今回の測定でわかり、バランスが偏っている部位のトレーニングの見直しなどにもつながりました。自分の体の状態の測定をする事で自分の体を把握することができるので、定期的に測定し、試合前などの調整期間においても測定し、減量等に生かせたらと考えます。
- 5 パリオリンピックでメダルを獲得することです。今後は自衛隊体育学校でレスリングを続けていきますので、日本トップレベルの選手たちと切磋琢磨し、さらなる目標へ取り組んでいきたいと思っています。

#03 Mako Ohno

競技 レスリング

大野 真子 選手

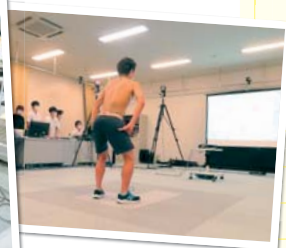


- 1 日本体育大学
- 2 高校1年生(16・17歳)ジュニアクイーンズカップ優勝
高校1年生(16・17歳)JOCジュニアオリンピックカップ優勝
高校1年生(16・17歳)世界カデット選手権大会優勝
高校2年生(17歳) ジュニアクイーンズカップ準優勝
高校2年生(17歳) アジアカデット選手権大会優勝
- 3 毎朝早朝は主に走りトレーニングを中心とした練習で、夕方はマットで試合を想定したマット練習と技術を磨くための反復練習を1年間行なっています。また、冬から春は試合がない時期があるので、試合がない時は体力と身体作りのために走り込みと筋力トレーニングを主に行っています。
- 4 今回の測定で持久力が無いのと、足腰と腹筋、背筋力がまだまだ上の選手と比べて弱かったということがわかりました。測定が終わってからは自分の課題点となる部分でもある、持久力をつけるために走り込みを意識して行っています。足腰と腹筋、背筋力も弱いことがわかり、レスリングで勝つためにはとても必要となってくる部分なので、毎回のトレーニングでは足腰を鍛えるためにスクワットの時に今までよりも負荷をかけたスクワットをし、腹筋、背筋力を鍛えるために練習後の体幹トレーニング、腹筋サーキットを欠かさず行っています。今コロナ禍で十分な練習が出来ず、決められた時間内でチーム内の練習メニューをこなさないといけなく、とても大変ですが今回の測定で自分が試合に勝つためにどの部分を鍛えて自分に何が足りないのかを理解できたので毎回の練習や自主練習の中で意識しながら行っています。
- 5 全日本で優勝し、パリオリンピックの権利を勝ち取ることです。

#04 Ryou Nakamitsu

競技 水泳

仲光 陸遥 選手



- 1 ベストスイミングクラブ熊本・九州学院高等学校
- 2 13歳(中1)時:アジアエージグループ選手権日本代表選出
14歳(中2)時:全国中学校水泳競技大会 400m個人メドレー 6位(所属:江南中学校)
15歳(中3)時:中学校47都道府県通信水泳競技大会 1500m 自由形 優勝(所属:江南中学校)
16歳(高1)時:全国高等学校総合体育大会水泳競技大会 1500m自由形 4位(所属:九州学院高等学校)
- 3 秋～冬 全種目の泳ぎ込みとトータルの技術向上、体力向上としての強化期間。(昨年、秋ごろから本格的な筋力トレーニングも導入)
春～夏 専門分野を重点的に強化していき、全国大会に向けて備えていく。
- 4 トータルの見えて評価が1だったので、スピード系が弱いのはこういうことなんだなと思いました。ちょうど来年度の種目をどうしていこうか悩んでいた時だったので、担当コーチと種目・今後の練習展開などを決定できるいい機会になりました。また秋頃から本格的に筋力トレーニングを導入し、パワー系のメニューを取り入れてくことになりました。評価は1でしたが、今後の練習次第で1がどうなるのか楽しみにしました。
- 5 “インターハイ優勝”ですが、1番は誰よりも“水泳を楽しむ”ことだと思っています。楽しむことができた時にインターハイ優勝が見えてくると思います。

#05 Touma Noda

競技 バドミントン

野田 統馬 選手



- 1 日本体育大学バドミントン部
- 2 19歳時:全日本学生バドミントン選手権大会 シングルス準優勝(所属:日本体育大学)
17歳時:全国高等学校総合体育大会バドミントン競技 シングルス準優勝, ダブルス3位(所属:八代東高校)
17歳時:全国高等学校選抜バドミントン大会 ダブルス3位(所属:八代東高校)
16歳時:全日本ジュニアバドミントン選手権大会 シングルス3位(所属:八代東高校)
- 3 試合の3週間前を基準として、1週目はトレーニングによる追い込み。2週目はショットの精度など意識して行う技術練習。3週目はフリー系の練習を行って試合に臨むようにしています。大会まで時間がある時期は、フリー系の練習と技術練習、トレーニングをバランスよく練習しています。
- 4 呼吸器系の測定をして、自分がどこまで追い込むと効果があるのか、どこまでやりすぎると乳酸が溜まってしまうのかなどを知ることができて、普段のトレーニングや試合前のアップなどに役立つことを教えていただきました。また、各部位の筋力を測定して自分が弱い部分、けがをする恐れがある部分を知ることができて、もっと鍛えないといけないなと思いました。今回の測定の結果を振り返って今後めがに気を付けながら、もっといいパフォーマンスを求めて練習に励みたいと思いました。
- 5 インカレ優勝とナショナルB代表に入ることが目標です。昨年度は、社会人相手になかなか勝てなかったのですが、今年は勝つことができるように、心身ともに鍛えていきたいです。



令和3年度地域スポーツ振興「講師等派遣事業」

本会では、スポーツ振興くじ助成事業(toto助成事業)を活用し、県内の総合型地域スポーツクラブや地域体育・スポーツ協会等に指導者や講師の派遣を行っています。

コロナ禍ではありますが、地域住民の運動促進や健康づくりのため、7団体から8事業の申請がありましたので、ご紹介します。

ホップ・ステップ・元気！

申請団体名 NPO法人u&uNスポ植木

理事長 早川英明

競技団体等 田中伸二、松崎貴美子、
松出史那

期 日 9月28日、30日
10月5日、7日、12日、
14日、26日、28日(8日間)
15:50～16:50(1時間)

会 場 熊本市立田底小学校

参加者 小学4年生以上(54名)

事業及び派遣内容 子どもたちに対する陸上技術指導、体力づくり指導



初めてのダンス体験(ヒップホップダンス・ストリートダンス等)

申請団体名 やつしろ総合型クラブ

「リ・ボンズ」

会長 村上久栄

競技団体等 山口秋美

期 日 8月11日、18日、25日
9月1日、8日(5回)
18:30～20:30

会 場 高田コミュニティセンター

参加者 幼児(5歳以上)～小学6年生
中学1年生～大人男女

事業及び派遣内容 幼児～大人まで音楽に合わせて、楽しく体を動かすことで、運動の楽しさを実感してもらう。なお、事業終了後、参加者から教室の継続希望が多い場合は、新たにクラブのプログラムとして設定することを目的とする。一般参加者には、健康づくりのためスポーツを始めるきっかけづくりをしてもらう。



コーディネーショントレーニング教室

申請団体名 うしぶかいキキクラブ

会長 岡田康二

競技団体等 久保田聡、立山明佐子
(株式会社 First Step)

期 日 【オンライン】7月13日、27日、
8月31日、9月7日、14日、28日
10月12日、26日、11月9日、
30日、12月7日、21日
10日間 19:00～20:00(1時間)
【現地指導】

8月3日、10月19日

2日間 19:00～21:00(2時間)

会 場 天草市立牛深総合体育館 大アリーナ

参加者 クラブ所属小学生30名

事業及び派遣内容 オンラインによるコーディネーショントレーニング指導。評価確認のため、現地での指導を2回行う予定。



柔道教室

申請団体名 やつしろ総合型クラブ

「リ・ボンズ」

会長 村上久栄

競技団体等 村上和孝

期 日 11月12日、19日、26日
12月3日、17日(5日間)
19:30～21:30

会 場 八代市第5中学校 武道場

参加者 幼児(5歳以上)～小学6年生

事業及び派遣内容 幼児～小学6年生まで、挨拶や柔道の基本の姿勢やけがをしにくい体づくりを学ぶ。また楽しく体験する事で柔道に興味をもってもらふ。なお、事業終了後、参加者から教室の継続希望が多い場合は、新たにクラブのプログラムとして設定することを目的とする。



放課後子ども教室(わくわくスクール)

申請団体名 くまむらスマイルスポーツ

クラブ 会長 上野勝則

競技団体等 齋藤久允

(ひかわスポーツクラブ)

期 日 11月19日、26日、12月3日

会 場 一勝地小学校体育館

参加者 小学1年生～3年生

事業及び派遣内容 アクティブチャイルド
プログラム指導



硬式テニス塾

申請団体名 高SPO

会長 大塚史崇

競技団体等 澤村翼

期 日 7月27日、10月26日
11月30日、12月14日(4日間)
18:00～20:00

会 場 高森町民体育館

参加者 小学4年生以上

事業及び派遣内容 認定プロコーチによる指導のもと、子どもたちにテニスの基本から学んでもらい、ただしフォーム・技術・知識を身に付けてもらう。一般参加者には、健康づくりのためスポーツを始めるきっかけづくりをしてもらう。



楽しく体を動かそう！

申請団体名 球磨村体育協会

会長 松谷浩一

競技団体等 村上久栄、齋藤久允

期 日 10月30日、11月6日
12月18日、25日
10時～12時(2時間)

会 場 球磨村総合運動公園
さくらドーム

参加者 球磨村に住所を有する者100人(想定)

事業及び派遣内容 年齢問わず、楽しく体を動かしつつ住民同士が交流を深め、日常的に体を動かすきっかけを作る。



クラブなごみ ACP指導者研修会・体験会

申請団体名 クラブなごみ

会長 荒木拓馬

競技団体等 松崎貴美子(一般社団法人 菊池
ゆったりスポーツクラブ指導者)

期 日 11月17日、24日(2日間)
18:30～20:30(2時間)

会 場 和水町スカイドーム2000

参加者 クラブなごみ指導者10名程度
小学生20名程度(想定)

事業及び派遣内容 楽しみながら児童に適したさまざまな基礎的な動きを指導していただく。





来場参加者の様子

令和4年度から 「総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度」 が運用開始となります！

現在、県内には総合型地域スポーツクラブが69クラブ(活動休止中含む)、設立準備委員会が4団体存在しています。

文部科学省・スポーツ庁が「第2期スポーツ基本計画」に明記しているとおり、総合型地域スポーツクラブの量的拡充から質的充実に向けた取組の一環として、「登録・認証制度」の運用が開始となります。

この制度は、地域スポーツ振興や地域課題の解決を担う総合型クラブが、より行政や他団体と連携が促進される仕組みとして導入されることとなりました。

令和4年度からは、まず「登録制度」が運用開始となり、今後、登録クラブがさらに様々なカテゴリーの認証を申請できるようなシステムの運用が予定されております。

本会は、県教育委員会や熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会と連携し、総合型クラブの更なる育成・支援に力を入れ、個々のクラブの質的充実のためにサポート体制を構築していきます。

※登録基準や具体的な手続きについては、今後本会ホームページへの掲載を予定しております。

《令和3年度総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度説明会》

令和4年2月26日(土)県教育委員会と県スポーツ協会の共催で、令和4年度から運用開始となる「総合型地域スポーツクラブの登録・認証制度」に係る説明会を開催しました。

まず、熊本県教育庁市町村教育局体育保健課の大山指導主事から、国や県の総合型クラブに関する施策、登録・認証制度の概要、総合型クラブと市町村それぞ

れに対して必要な手続きについて御説明いただきました。

引き続き、県スポーツ協会から、総合型クラブが県スポーツ協会に提出する書類や手続きの詳細、さらに登録手続きに必要な一般スポーツ団体向けのガバナンスコードについて説明しました。

当日は、オンラインと来場のハイブリッド開催とし、市町村スポーツ主管課(34市町村)と総合型クラブ(58クラブ※設立準備団体含む)の参加がありました。

会の後半では、参加者を近隣エリア毎のグループに振り分け、各クラブや地域の実情について意見交換を行う時間を設定しました。参加者からは、「行政とクラブとで意見交換できる機会ができてとてもよかった」「今後も定期的にこういった機会を郡内で設定していきたい」等の声があり、大変良い機会になったようです。

今後も、県教育委員会と本会で連携し、市町村行政と総合型クラブの連携促進につながる働きかけを行ってまいります。



オンライン参加者の様子



令和3年度(2021年度) 地域スポーツ指導者研修会

令和4年2月6日(日)オンラインツールzoomを活用し、地域スポーツ指導者の育成・養成、資質向上を目的とした研修会を開催しました。

本事業は今年度で6年目の実施であり、県教育委員会主催、県スポーツ協会が主管となって開催しています。

研修会では、まず熊本県教育庁市町村教育局人権同和教育課の佐藤指導主事からスポーツ活動時の人権を取り扱ったワークショップがあり、参加者同士をブレイクアウトルームに振り分けて意見交換の時間を設定しました。

その後の講演では、東京2020オリンピック・パラリンピックに出場された本県ゆかりの選手の方々をお招きし、自身の競技を始めた経緯を含めた御経験や東京オリ・パラでのエピソード等をお話いただきました。

当日は、県内各地から約130名の参加があり、アンケートでは「コロナ禍で指導者としてもどのように目標設定しようかと悩んでいたが、改めて指導を見直すいいきっかけになった。」「選手の方々の実体験を踏まえたお話で大変わかりやすかった」等、参加者の満足度も高く、大変充実した研修会となりました。

次年度も引き続き研修を行い、人材育成や養成に向けた取組を行っていきます。



小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険®



4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

保険期間

令和4年4月1日午前0時から
令和5年3月31日午後12時まで

保険内容

詳しい保険の内容は、
ホームページなどをご覧ください。

スポあんネット
／スマホにも対応／

だれでも かんたんに 便利に 使いやすく
全面リニューアル！！

加入区分・掛金

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
子ども※ (中学生以下)	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む) ●A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下	1,850円
		B 65歳以上	1,200円
	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体員の送迎 ●スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円
全年齢	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円
子ども※ (中学生以下)	ワイドコース (個人活動補償型)	A1 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW 1,450円
大人 (高校生以上)		C 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	CW 64歳以下 WEB加入限定 4,850円
		B 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	BW 65歳以上 WEB加入限定 5,000円

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。 年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。
(注)C・B・CW・BW区分の年齢の判断は「令和4年4月1日」を基準とします。



スムーズな掛金支払い



コンビニ、Pay-easyでお好きな
時間に掛金が支払えます。

次年度の手続きがラク



前年度名簿を利用して加入手続
きが行えます。

履歴管理、事故通知も



加入手続の履歴を一元管理。傷害
保険の事故通知もできます。

公益財団法人 スポーツ安全協会 熊本県支部

TEL **096-213-9015** 電話受付時間 午前8時30分～午後5時
(土、日、祝日を除く。)



スポーツ安全保険 検索

LINE 公式アカウント



友だち募集中！

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社
担当課 公務第2部 文教公務室

☎ 0120-233-801
(平日9:00～17:00)

〈共同引受保険会社(令和4年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保